

東京都知事選 候補への公開質問

Ⅲ 都市競争力強化

問1 舛添前知事は「東京を世界一の都市に」を掲げ（平成26年策定「東京都長期ビジョン」など）、国家戦略特区による規制緩和なども活用して、東京のビジネス環境や居住環境を向上することを目指していました。こうした施策方針に関して、下記の中から最も適切と考えるものに○をつけてください。

1. 東京の国際競争力を高めるため、東京への集積をさらに進め、国内外の優れた企業・人材などを集めていくべきだ。
2. 東京の国際競争力を高めるため、一極集中是正とのバランスはとりつつ、国内外の優れた企業・人材などをさらに集めていく施策が必要だ。
3. 東京の国際競争力をこれ以上高める必要はなく、地方への分散を図るべきだ。
4. その他（具体的に記載してください）

[

]

問2 問1で1.または2.に○をつけた方に伺います。東京の国際競争力を高めるため、国家戦略特区の活用などにより、国全体より先行して東京で規制緩和などの施策を推進することは重要と考えますか。

1. はい
2. いいえ

問3 問2で1.に○をつけた方に伺います。舛添前知事は「世界一の都市」を掲げてはいたものの、例えば国家戦略特区の活用では、他の都市部の府県より取組が遅れている項目なども指摘されてきました。今後、国際ビジネス環境の整備の観点から、どのような分野での施策が重要と考えられるか、下記の中からすべて選んで○をお付けください（複数回答可）。なお、下記のうち、※を付している項目は、国家戦略特区で活用可能だが、これまで東京都において活用されていない措置です。

1. ※都心部における住宅建設促進
2. 空港など交通インフラ
3. 上記1,2以外の都市計画・まちづくり
4. ※外国人家事支援人材の活用
5. 上記4以外の外国人材の活用
6. 働き方改革
7. 医療・教育・保育など生活環境の整備
8. ※公設民営学校の設立
9. その他

特に具体的な施策、規制緩和策などがあれば記載してください。

[

]

問4 世界ではシェアリングエコノミーなどの新たな流れが拡大していますが、日本ではまだ、民泊もライドシェアも規制によって厳しく制約されています。

東京で先行して、シェアリングエコノミーに対する規制制約の解消に取り組むことに賛成ですか？

1. はい
2. いいえ

問5 問4で1.に○をつけた方に伺います。外国人観光客の急増などに伴い、実態として、違法ないしグレーな民泊が拡大しつつあり、騒音やゴミ出しなどの近隣トラブルの事例も生じています。一方で、国家戦略特区を活用した一定のルールのもとでの民泊解禁が都内では大田区でスタートし、また、全国レベルでの規制緩和も検討も政府でなされています。こうした中、東京都として、民泊について、どのように取り組むべきと考えますか。下記の中から最も適切なものに○をつけてください。

1. 近隣トラブルなどのおそれがあるので、民泊は認めるべきではない。
2. 国での規制緩和を待って対応すべきだ。
3. 東京都で先行して、特区を活用した民泊のルール整備を（大田区以外でも）進めるべきだ。
4. その他（具体的に記載してください。）

[

]

問6 オリンピック・パラリンピックに関して、「東京都長期ビジョン」では、「東京再浮上の起爆剤」とし、「ソフト・ハード両面でレガシーを次世代に継承」することを目指すとしていました。こうした基本的な方針を継承しますか。

1. 継承する。

2. 方針転換（軌道修正ないし抜本的な取組追加）の必要がある。

3. その他

〔特に取り組みたい事項、その他補足があれば、自由にご記載ください。〕

〕

問7 防災に関して、「東京都長期ビジョン」では、「耐震化・不燃化の推進」「都民・事業者の防災力の向上」「行政の防災対策の充実」「局地的な集中豪雨への対策強化」などを掲げていました。こうした基本的な方針を継承しますか。

1. 継承する。

2. 方針転換（軌道修正ないし抜本的な取組追加）の必要がある。

3. その他

〔特に取り組みたい事項、その他補足があれば、自由にご記載ください。〕

〕

【公的インフラ・サービスの民間開放も、「都市競争力強化」に関わる重要項目ですが、この点は「V 行財政改革その他」の中で質問いたします。】